



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 ミツ星ベルト株式会社  
コード番号 5192 URL <https://www.mitsuboshi.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 塩津 康司  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 078-685-5630

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	63,036	1.2	6,225	14.5	7,549	5.9	5,133	8.5
2023年3月期第3四半期	63,827	14.6	7,280	21.3	8,026	20.3	5,609	18.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 10,607百万円 (85.4%) 2023年3月期第3四半期 5,720百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	180.97	
2023年3月期第3四半期	197.52	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	126,668	91,035	71.9
2023年3月期	121,682	87,601	72.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 91,035百万円 2023年3月期 87,601百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		120.00		130.00	250.00
2024年3月期(予想)		125.00		125.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,500	1.9	9,100	0.8	9,300	11.2	7,100	0.4	250.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細については、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	32,604,198 株	2023年3月期	32,604,198 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期3Q	4,235,957 株	2023年3月期	4,249,432 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	28,363,732 株	2023年3月期3Q	28,397,405 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍からの正常化に向けた社会経済活動の進展により引き続き回復基調を維持しましたが、インフレ抑制のための金融引き締め政策や地政学的リスクの影響が続き、回復ペースの鈍化が見られました。

先行きについては、インフレの長期化、地政学的リスクの高まり、中国経済の低迷などの要因により、景気減速が懸念され、予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

このような環境のなか、2022年5月に'21中期経営計画(2021年度～2023年度)の見直しを行い、変化にぶれない強い企業体質の確立を目指し、財務体質の強化から資本効率の向上へと進化を図り、収益向上とバランスシート改善に取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高63,036百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益6,225百万円(前年同期比14.5%減)、経常利益7,549百万円(前年同期比5.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,133百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [国内ベルト]

自動車用ベルトは、ユーザーの半導体不足に起因する減産が解消され、生産が回復しており、前年同期を上回る傾向で推移し、売上高が増加しました。

一般産業用ベルトは、2024年7月の日本銀行券刷新を控え金融端末向けの受注が好調でしたが、射出成形機、工作機械、ロボット業界向けなどの落ち込みにより、売上高が減少しました。

搬送ベルトは、食品工場向け補修ベルト販売が好調に推移しましたが、半導体製造装置向けが低調であったため、売上高が減少しました。

合成樹脂素材は、前年同期と比較して大口物件が減少したことから、売上高が減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は20,910百万円(前年同期比3.2%減)、セグメント利益は6,228百万円(前年同期比12.7%減)となりました。

#### [海外ベルト]

自動車用ベルトは、アジアにおいて市中の在庫調整の影響を受け補修市場への売上が低調でしたが、中国、米国及び欧州において四輪車用の新規需要獲得により売上高が増加しました。

一般産業用ベルトは、アジア、中国及び欧州において、市中の在庫調整に加え市況が低迷したことにより売上高が減少しました。

また、OA機器用ベルトは、顧客の減産により、売上高が減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は33,154百万円(前年同期比4.4%減)、セグメント利益は1,839百万円(前年同期比41.5%減)となりました。

#### [建設資材]

建築防水部門は、行動制限の緩和により改修工事の需要が回復し、売上高が増加しました。土木遮水部門は廃棄物処分場などの大型工事物件が増加し、売上高が増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は5,057百万円(前年同期比42.2%増)、セグメント利益は326百万円(前年同期比138.4%増)となりました。

〔その他〕

その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、仕入商品などが含まれております。電子材料は、データセンタ向けの大口受注や新規顧客開拓により売上高が増加しましたが、全体としては売上高が減少しました。

その他の売上高は3,914百万円（前年同期比1.8%減）、セグメント利益は155百万円（前年同期比27.0%増）となりました。

(注) 上記の各セグメントにおける売上高は外部顧客への売上高を記載しており、セグメント利益はセグメント間取引消去前の金額を記載しております。

なお、セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産が1,725百万円減少したものの、固定資産が6,711百万円増加したことから、総資産は前連結会計年度末比4,986百万円増加の126,668百万円となりました。

負債は、流動負債が460百万円、固定負債が1,091百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末比1,551百万円増加の35,632百万円となりました。

純資産は、配当金の支払等により利益剰余金が2,099百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が3,439百万円、為替換算調整勘定が2,033百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末比3,434百万円増加の91,035百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の72.0%から71.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました内容に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,307	32,292
受取手形、売掛金及び契約資産	16,657	17,417
商品及び製品	17,395	17,498
仕掛品	2,513	2,897
原材料及び貯蔵品	4,368	4,198
その他	1,188	1,411
貸倒引当金	△100	△109
流動資産合計	77,331	75,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,325	8,921
機械装置及び運搬具(純額)	8,859	10,128
工具、器具及び備品(純額)	1,993	2,157
土地	3,978	3,996
リース資産(純額)	1,503	1,709
建設仮勘定	4,738	3,205
有形固定資産合計	28,399	30,119
無形固定資産		
ソフトウェア	601	420
のれん	130	94
その他	59	85
無形固定資産合計	791	600
投資その他の資産		
投資有価証券	13,597	18,556
その他	1,571	1,794
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	15,160	20,342
固定資産合計	44,351	51,062
資産合計	121,682	126,668

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,889	9,904
短期借入金	4,229	3,528
未払法人税等	201	964
賞与引当金	974	211
製品保証引当金	477	489
その他	6,089	7,224
流動負債合計	21,862	22,322
固定負債		
長期借入金	4,000	3,250
退職給付に係る負債	1,948	2,098
役員退職慰労引当金	16	17
その他	6,254	7,944
固定負債合計	12,219	13,310
負債合計	34,081	35,632
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,143	2,180
利益剰余金	70,818	68,719
自己株式	△7,559	△7,537
株主資本合計	73,552	71,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,310	11,749
為替換算調整勘定	5,785	7,818
退職給付に係る調整累計額	△48	△45
その他の包括利益累計額合計	14,048	19,522
純資産合計	87,601	91,035
負債純資産合計	121,682	126,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	63,827	63,036
売上原価	43,303	43,703
売上総利益	20,523	19,333
販売費及び一般管理費	13,243	13,108
営業利益	7,280	6,225
営業外収益		
受取利息	167	314
受取配当金	394	421
為替差益	345	473
その他	247	266
営業外収益合計	1,155	1,475
営業外費用		
支払利息	37	50
固定資産除却損	268	61
その他	104	39
営業外費用合計	409	152
経常利益	8,026	7,549
税金等調整前四半期純利益	8,026	7,549
法人税等	2,417	2,416
四半期純利益	5,609	5,133
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,609	5,133

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,609	5,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,575	3,439
為替換算調整勘定	1,740	2,032
退職給付に係る調整額	△53	2
その他の包括利益合計	111	5,474
四半期包括利益	5,720	10,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,720	10,607
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,597	34,685	3,557	59,840	3,986	63,827	—	63,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,911	1,578	0	12,491	1,716	14,207	△14,207	—
計	32,509	36,264	3,557	72,331	5,703	78,034	△14,207	63,827
セグメント利益	7,138	3,145	137	10,420	122	10,543	△3,263	7,280

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△3,263百万円には、セグメント間取引消去△505百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,757百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	20,910	33,154	5,057	59,122	3,914	63,036	—	63,036
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,325	1,731	6	11,063	1,597	12,661	△12,661	—
計	30,236	34,885	5,063	70,185	5,511	75,697	△12,661	63,036
セグメント利益	6,228	1,839	326	8,394	155	8,550	△2,324	6,225

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,324百万円には、セグメント間取引消去503百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,827百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。